

日本めまい平衡医学会認定 教育Webinar EquiLAB (Equilibrium Learning & Broadcasting) 開催要項

2026年7月から
全7回配信
Zoom Webinar
事前登録制

めまい診療は耳鼻咽喉科領域における重要な専門分野の一つであり、我が国の急速な高齢化に伴い、その需要と重要性はますます増大しています。一方で、めまい診療は「体系的に学びにくい」「施設・指導医間でばらつきが大きい」といった課題が指摘されており、若手医師が体系的なトレーニングを受ける機会は依然として十分とは言えない状況にあります。

このような背景のもと、日本めまい平衡医学会は2026年度より卒後教育ウェビナー「EquiLAB (Equilibrium Learning & Broadcasting)」を開始いたします。本プログラムは、専攻医・専門医・めまい相談医・検査技師を主な対象として、めまい診療を「体系的」「実践的」「継続的」に学べる教育配信コンテンツを提供するものです。

対象 医療関係者どなたでも

参加費 無料（先着500名）

	第1回	第2回	第3回	第4回
開催予定時期	2026年7月	2026年9月	2026年11月	2027年1月
予定テーマ	めまい診療のはじめの一步	眼振を見てみよう！	BPPV	めまい相談医 ブラッシュアップ(仮)

	第5回	第6回	第7回
開催予定時期	2027年2月	2027年3月	2027年5月
予定テーマ	未定	未定	未定

第2回「眼振なんてこわくない！」 —めまい診療が楽しくなる 眼振のとり方・見方・活かし方—

「眼振が苦手」から「まず見てみよう」へ

対象

医療関係者どなたでも

参加費

無料（先着500名）

*テーマおよび日程は変更になる場合がございます

お申込みはこちら

URL <https://forms.gle/JkATLoaLLLLMZbdjV7>

定員に達しましたら締め切らせていただきます



日時

2026.9.16 (水) 19:00~20:30

第1回「さらば、めまいアレルギー」に続く第2回のテーマは、「眼振なんてこわくない！」です。眼振が大切なのはわかっていても、「観察に自信がない」「Dix-Hallpike だけで良いの?」「診断にどう結びつければいいのか?」と感じたことはありませんか。横井先生と阪上先生には、眼振のイロハから、専門的な検査体制がなくても診察室で実践できるコツまで、明日から役立つ内容を分かりやすくご講演頂きます。今回もディスカッション形式で十分な Q&A の時間を設けています。「眼振は苦手」から「まず見てみよう」へ。診察室での次の一步につながる Webinar をお届けします。

登壇者

よこい じゅん

横井 純 先生 神戸大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科学 助教



神戸大学の横井と申します。大学では、耳科手術とめまい・顔面神経外来を担当しています。専攻医の頃はめまい診療に苦手意識がありましたが、めまい外来を担当するようになり、典型的な疾患でみられる眼振のパターンや見方を学ぶことで、少しずつ診療への抵抗感がなくなりました。眼振をみることは、問診とともに、めまい診療の大きな武器になります。この Webinar が、明日からのめまい診療で、少しでも「眼振をみてみよう!」と思えるきっかけになれば幸いです。

さかがみ まさはる

阪上 雅治 先生 奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科
仙台・中耳サージセンター 将監耳鼻咽喉科



現在、私は仙台中耳サージセンターで1年間の中耳耳科手術の研鑽を積んでおります。これまで大学院や留学を通じ耳科・神経耳科の基礎および臨床研究に従事するとともに、外来で多くのめまい患者さんを診てまいりました。実際の現場では大学病院やクリニック等の制約により、同一医師でも診察スタイルを変えるのが実情です。本日は眼振所見の取り方の「実際のところ」に関し、現場の視点から忌憚なくお話しできればと思います。

Faculty



いぬい たかき

乾 崇樹 先生

大阪医科薬科大学
耳鼻咽喉科・頭頸部外科
診療准教授

Program

内容	発表者	時間
オープニング	堀井理事長	5分
司会進行	乾先生	
「眼振をみてみよう!」	横井先生	(25分-30分)
「外来診療の実際のところは?」	阪上先生	(25分-30分)
Q&A、ディスカッション、クロージング	—	20分